

令和4年 理事長石川繁一より 年頭のご挨拶
～『人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり』～

新年あけましておめでとうございます。

昨年1年間はコロナに始まりコロナに追われる1年間でした。

新型コロナウイルスの第4波が落ち着きを見せた昨年秋、武田信玄と渋沢栄一の足跡をたどる旅に参加する機会がありました。

武田信玄は自然の地形を生かした城を構え、近代城建築に見られるような高い天守閣を持った大きな城は造らなかったと言われています。領内の要は「人」であり強固な城の構えや石垣や堀の補強は二の次であるという考えの表れが軍学書として知られる『甲陽軍艦』に収められる冒頭の信玄の言葉です。

組織も同じで、器ではなく人の輪や人の繋がりで伸びて行けることがその組織の力となります。

新年に当たり今年も非常に厳しい1年となることが予想されますが、コロナに追われる中でも職員の皆さんの資格取得を奨励し、個人も組織も成長できる機会としたいと考えています。

私も82歳となりましたが、組織の方向性を示す管理者教育に更に心血を注ぎ、来たるべき団塊の世代の方々が全て後期高齢者となる2025年やその後の高齢者減少時代に対応できうる人材を育成できるよう気を引き締めてこの1年を過ごして行きたいと考えています。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

令和4年1月吉日

社会福祉法人 愛美会
医療法人 健康会
理事長 石川繁一